

CO₂レーザー(炭酸ガスレーザー)を用いた眼瞼手術についてCO₂レーザーとは？

別名、炭酸ガスレーザーと言います。皮膚を切開するメスの役目と出血を止める両方の効果があります。

CO₂レーザーの特徴

一般的には切開をする道具として、「メス」「CO₂レーザー」「電気メス」が挙げられます。メス、CO₂レーザー、電気メスでの切開の違いは右図1の通りで、メスの切れ味に近いシャープな切開と電気メスに近い止血効果を持ち合わせています。術後の創はやや跡が残りますが、切開しながら止血が出来ることで手術時間の短縮が可能になりました。

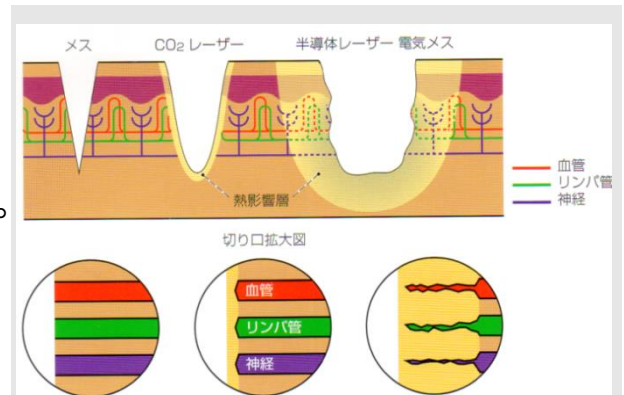


図1 メス(左)CO₂レーザー(中央)、電気メス(右)の切り口の違い

どんな手術に使用できるのか

当院では、「眼瞼(まぶた)の手術」、その中でも出血が多い**眼瞼下垂**や**眼瞼皮膚弛緩症**に対する手術に、CO₂レーザーを用いています。また、一部の**眼瞼腫瘍**でも、出血を抑える目的で使用しています。



図2 メス(左)とCO₂レーザー(右)の切開
CO₂レーザーの方が出血が少ない

超アトラス 眼瞼手術 全日本病因出版会 より引用
宮田信之先生の御厚意による

眼瞼下垂、眼瞼皮膚弛緩症はともに瞼が下がってくることで、見かけ上、瞼が下がっていて気になる場合や、瞼が下がって瞳孔を塞いで見えにくくなる場合があり、上眼瞼を上げて瞼裂(上の瞼と下の瞼の間)を広くする手術を行います。

眼瞼下垂は瞼を上げる筋肉が衰えてくるために瞼が下がってしまいます。そのため、手術は瞼の皮膚を切開し、奥にある筋肉を短縮する手術を行います。

眼瞼皮膚弛緩症は皮膚がたるんで一見眼瞼下垂のように見える状態で、余剰皮膚を切除して瞼裂を広くします。

瞼や目の周りの組織は出血しやすいという特徴があります。また、体の病気から抗凝固剤、抗血小板剤などの血液を固まりにくくするお薬を服用しているかたは、術中や術直後に内出血しやすくなります。

そのためCO₂レーザーを使用して、出血を最小限にするよう努力をしています。

たかこ

担当:医師 橋本 尚子